

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	教育委員会	
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	教育総務課・学校教育課・生涯学習課・学校給食課	
	基本施策	1	学校教育の充実			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	豊かな心と生きる力を育み、確かな学力を身につけ、心身ともにたくましく成長できるように教育内容の充実や青少年の健全育成を図る。 安心・安全な学校施設の整備充実を図るために、耐震性の確保するとともに、計画的な学校施設の整備を行い、バリアフリー化を推進する。 学校給食施設と設備の修繕・更新等を行うことで、安心・安全な学校給食の安定的な提供に努める。				
	施策の現況と課題	学校図書館の充実と読書活動推進を図ってきたことで、児童の図書貸出冊数は、年々伸びをみせている。しかし、図書貸出冊数の実績はあるものの、児童の読書の習慣が確実に身につけてきたとは言えないところがある。学校施設については、改築や大規模改造、耐震補強を実施することにより、構造耐震指標(Is値)0.7以上の耐震性能を有する学校施設として整備し、平成27年度には耐震化率100%を達成する必要がある。また、都城学校給食センター以外の4施設は、施設や設備の老朽化により安定的に学校給食を提供することに支障をきたす恐れが出てきており、計画的な施設の修繕や設備の更新が必要になってきている。				
	評価	学校図書館サポーターは、学校図書館の環境整備、読み聞かせの活動、読書活動に係る授業サポートを行い、その結果、子どもが学校図書館に行く回数が増えるとともに、一人当たりの貸出冊数も昨年度比7%増加し、50.9冊となっている。学校施設の耐震化率は、平成25年4月現在で86.1%であり、平成27年度末までに耐震化率100%を達成する見込みである。各学校給食センターの計画的な修繕や設備の更新で、安心・安全な学校給食を滞滞なく安定的に提供できた。				
施策展開の改善点等	平成24年度は、一人当たり3校勤務しており、今後は、計画的に人員を増員し、児童一人一人に進んで本に親しむ読書習慣を身につけさせ、学習していく態度を育成していく。 学校給食施設と設備の更新計画の見直しや早期修繕を行い、安定的な学校給食の提供を図る。					

指標名		指標に設定した理由					
①	耐震化率 100%	文部科学省の「公立の義務教育諸学校の整備に関する施設整備基本方針」による。					
②	年間総貸出冊数	児童の読書への興味や関心を計るには、総貸出冊数(実数)が分かり易い。					
③	給食の時間内配送率	学校給食センター設備、配達車両等の不具合による遅配・欠配のない安定的な給食の提供の状況が分かる。					
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	%	82.8	84.8	85.4	100	H25.4現在公表値 全国平均88.9%
	実績値	%	63.8	72.8	86.1		
	達成度	%	77%	86%	101%		
②	目標値	冊	354,468	371,347	388,227	405,106	H21の20%増
	実績値	冊	399,944	445,078	486,135		
	達成度	%	113%	120%	125%		
③	目標値	%	100	100	100	100	
	実績値	%	100	100	100		
	達成度	%	100%	100%	100%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	学校図書館サポーター配置事業		課名	学校教育課
事業費(千円)	7,822	評価	拡大継続	施策への貢献度 高い
事務事業名	公立学校施設整備事業(姫城中学校・大王小学校・今町小学校・明道小学校)大規模改造		課名	教育総務課
事業費(千円)	426,722	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	公立学校施設整備事業(高崎中・高城中・山之口中・有水小・縄瀬小・祝吉小・小松原中・江平小)耐震補強		課名	教育総務課
事業費(千円)	47,348	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	公立学校施設整備事業(高崎小学校・妻ヶ丘中学校・沖水小学校・菓子野小学校)耐震補強		課名	教育総務課
事業費(千円)	232,523	評価	自然終了	施策への貢献度 高い
事務事業名	学校運動場改修事業(庄内中)		課名	教育総務課
事業費(千円)	2,102	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	学校プール改修事業(麓小・沖水小)		課名	教育総務課
事業費(千円)	2,743	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	校舎等防水事業(小学校)		課名	教育総務課
事業費(千円)	6,116	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	義務教育机・椅子整備促進事業(小学校)		課名	教育総務課
事業費(千円)	11,498	評価	自然終了	施策への貢献度 高い
事務事業名	空調設備整備事業(小・中学校、図書室・教育相談室)		課名	教育総務課
事業費(千円)	9,261	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	学校給食センター施設整備事業		課名	学校給食課
事業費(千円)	15,889	評価	現状維持	施策への貢献度 高い

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名	中学校武道必修化に向けた教材備品整備事業		課名	学校教育課
事業費(千円)	2,058	次年度予算(千円)	1,302	施策への貢献度 高い
評価	事業目的・手段の見直し		今後の展開の在り方	修繕等の予算執行方法を学校に裁量を持たせる方法に変更する
事務事業名			課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価			今後の展開の在り方	
事務事業名			課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価			今後の展開の在り方	

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	教育委員会	
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	生涯学習課 高城教育課	
	基本施策	2	生涯学習・社会教育の充実			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	生涯学習社会の形成と市民の生きがいづくり・自己実現を図るために、学習機会の拡充や生涯学習指導者の育成、人材ネットワークの充実、さらに学習成果を地域に還元する仕組みづくりに努める。また、多様化する市民の学習活動を支援するため、施設の整備充実を図る。 社会教育関係団体の活性化やリーダーの養成を図り、情報交換や研修の機会を充実し、課題に取り組み活動を支援する。また、まちづくりにおける社会教育の課題と役割を明らかにし、組織の見直しや再編、学習支援のあり方の研究、公立公民館の機能の充実に努める。				
	施策の現況と課題	近年、生活様式の変化や価値観の多様化により、生きがいづくりや自己実現のために生涯学習の果たす役割はますます重要である。生涯にわたって、いつでも、どこでも、誰でも、何でも学習できる生涯学習の機会提供や施設の充実、指導者の発掘、指導者と学習者をつなぐネットワークの確立を更に進める必要がある。また、公立公民館等の社会教育施設は、学習・交流活動や情報の拠点としての役割が期待され、その整備・機能の充実に求められている。 さらに、家庭教育力の低下を見直し、学校、家庭、地域の連携を図りながら、子どもたちが健やかに育つ環境をつくる必要がある。				
評価	<p>コミュニティセンターは、市民の様々な生涯学習、社会教育活動の場として活用され、利用者満足度は目標の75%以上を達成することができた。また、放課後児童クラブが開設されていない、要望のあった全小中学校区に放課後子ども教室を開設し、放課後の子どもが安心・安全な居場所を設け、勉強やスポーツなどの活動に地域の協力を得て取り組むことができ、満足度においても、とても良い・良いが98%であった。家庭教育においては、リーダーを養成する家庭教育人材養成講座を開設し、71名が受講しその内26名が修了した。また、24年度修了生が中心となり、家庭教育を目的とするファミリーコンシェルジュという自主グループが組織された。また、西岳地区公民館を西岳地区市民センター、西岳中学校体育館クラブハウスとの複合施設として建設し、公民館機能の充実を図った。</p> <p>●順調である ○概ね順調である ○進んでいるが順調とは言えない ○進んでいない</p>					
施策展開の改善点等	施設においては、市民の生涯学習・社会教育の拠点施設として、公平かつ平等に利用ができるように管理運営体制を強化するとともに、快適で使い勝手の良い充実した施設の整備に努める必要がある。 放課後子ども教室の内容を充実させ、学校と地域が更に連携を図りながら、子どもたちの安全で安心できる居場所を確保する必要がある。また、家庭教育の支援については、基盤となる地域の講師及びコーディネーターできる人材の増員を図る必要がある。					

指標名		指標に設定した理由					
①	子ども教室設置数	児童の放課後の安心・安全な環境を整えるため。					
	人材養成人数	家庭教育支援人材の発掘・養成のため。					
	公民館利用者数	生涯学習及び社会教育の拠点施設として利用状況を把握するため。					
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	箇所	10	10	10	10	
	実績値	箇所	10	10	10		
	達成度	%	100%	100%	100%		
②	目標値	人	10	10	10	10	
	実績値	人	8	15	25		
	達成度	%	80%	150%	250%		
③	目標値	人	200,000	210,000	220,000	250,000	
	実績値	人	215,837	225,142	253,950		
	達成度	%	108%	107%	115%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	コミュニティセンター管理運営費		課名	生涯学習課
事業費(千円)	9,241	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	放課後子ども教室推進事業		課名	生涯学習課
事業費(千円)	11,463	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	地域における家庭教育支援基盤形成事業		課名	生涯学習課
事業費(千円)	426	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	各地区公民館備品購入事業		課名	生涯学習課
事業費(千円)	252	評価	自然終了	施策への貢献度 高い
事務事業名	西岳地区公民館建設事業		課名	生涯学習課
事業費(千円)	202,717	評価	自然終了	施策への貢献度 高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名	高城地域組織育成補助金		課名	高城教育課
事業費(千円)	2,019	次年度予算(千円)	2,020	施策への貢献度 普通
評価	事業目的・手段の見直し	今後の展開の在り方	H26年度より実態に沿った補助金として、高城地域振興課へ移管予定。	
事務事業名	高城地区まちづくり委員会補助金		課名	高城教育課
事業費(千円)	1,170	次年度予算(千円)	1,170	施策への貢献度 普通
評価	事業目的・手段の見直し	今後の展開の在り方	H26年度より実態に沿った補助金として、高城地域振興課へ移管予定。	
事務事業名			課名	
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価		今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	教育委員会	
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	図書館	
	基本施策	3	図書に親しむ環境づくり			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	多くの市民が、多くの図書に親しみ、市民のゆたかな心が育つまちづくりを推進するために、図書館機能の充実を図り、図書に親しむ機会を増やす。				
	施策の現況と課題	図書館本館来館者へのサービスのみならず、遠隔地の利用者のために移動図書館車「くれよん号」を巡回させ、また市北部の拠点分館として高城図書館を整備した。今後は各総合支所の図書室等も含めて市全域への図書館サービス展開を図る必要がある。しかし、本館が築42年を超え、老朽化への対応が求めらると同時に、閲覧スペースや蔵書能力の確保など、様々な課題がある。 近年の図書館は、情報発信やまちづくりの拠点としても期待され、図書館へのニーズはますます高度化・多様化しているため、図書館機能の一層の充実を図っていく必要がある。				
評価	図書館受付業務をNPO法人に委託し、専門性のある対応ができるようになり、読み聞かせや図書館まつりを通して、乳幼児から大人まで図書に親しむ環境づくりができた。					
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等	図書館は外壁塗装を施工したものの、老朽化しており、新しい施設の整備が喫緊の課題となっている。平成25年度に実施する耐震診断の結果を踏まえ、長期的な視野での整備計画を策定していく。					

指標名		指標に設定した理由					
①	市民1人当り貸出冊数	図書貸出冊数は、市民が図書に親しむ機会を表している					
	②						
	③						
① ② ③	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	目標値	冊	2.87	2.72	2.94	3.08	県内図書館住民1人当り貸出冊数平均
	実績値	冊	2.43	2.31	2.54		
	達成度	%	85%	85%	86%		
	②	目標値					
	実績値						
	達成度						
	③	目標値					
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	図書館業務一部委託事業		課名	図書館
事業費(千円)	40,190	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	文化振興基金活用事業(図書館利用促進事業)		課名	図書館
事業費(千円)	261	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	親子絵本ふれあい事業		課名	図書館
事業費(千円)	412	評価	拡大継続	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部署等名	教育委員会
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	スポーツ振興課・山之口教育課・高城教育課・山田教育課
	基本施策	4	スポーツの振興		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市民のニーズや期待に適切にこたえ、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続的に実践できる施設の提供又は、競技力の向上につながるようなスポーツ環境の整備をする。			
	施策の現況と課題	スポーツ活動に親しむことは、明るく健康的な生活を営み、豊かな人間関係を育み、生きがいのある人生を送るうえで大きな意義があり、市民の健康増進、体力の維持向上に対する関心は高まりつつあるため、だれもがそれぞれの体力や年齢に応じて、生涯にわたりスポーツができるような仕組みづくりと指導者育成が求められている。同時に競技スポーツの振興のために、スポーツ大会の誘致など多様化するスポーツニーズに対応した場の確保が求められている。			
評価	市民がスポーツに親しみ、健康の増進や市民相互の交流ができるよう指定管理者制度で施設の管理を行った。 また、拠点施設である早水体育文化センターに隣接して、サブアリーナ・武道場並びに弓道場の建設を計画し、スポーツ施設の充実が図られることになった。				
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等					

指標名		指標に設定した理由						
施策指標	① 早水体育文化センター・都城運動公園	拠点体育施設の利用者目標値と現状実績との比較						
	② 地区体育施設	地区市民人口と体育施設利用者実績との比較						
	③ 各地区体育館の利用者の増	前年の利用者数と比較することにより地域住民のスポーツ活動への参加状況を把握できる。						
		目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	①	目標値	人	280,000	280,000	280,000	280,000	
		実績値	人	232,813	235,561	241,553		
		達成度		83%	84%	86%		
	②	目標値			前年より増	前年より減	2.49	
		実績値	回	2.25	2.36	2.33		
		達成度			105%	99%		
	③	目標値			前年より増	前年より減	379.938	
		実績値		286,540	303,838	319,058		
達成度				106%	105%			

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	体育施設維持管理費(指定管理)		課名	スポーツ振興課
事業費(千円)	104,553	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	早水公園体育施設整備事業		課名	スポーツ振興課
事業費(千円)	21,945	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	都城運動公園整備事業		課名	スポーツ振興課
事業費(千円)	11,436	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	体育施設維持管理費(地区体育館指定管理)		課名	山之口教育課
事業費(千円)	520	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	施設指定管理委託(運動公園・桜木・石山・有水・四家)		課名	高城教育課
事業費(千円)	27,756	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	高城地区石山中方農村公園トイレ整備事業		課名	高城教育課
事業費(千円)	12,267	評価	自然終了	施策への貢献度 高い
事務事業名	山田体育館改修事業		課名	山田教育課
事業費(千円)	247,951	評価	自然終了	施策への貢献度 高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	市民生活部	
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	生活文化課	
	基本施策	5	芸術文化の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	多様な芸術文化活動の育成・支援を行うとともに、市民のニーズに応えた芸術文化の鑑賞機会を年間を通じてバランスよく提供することで、市民の芸術文化への関心を高め、個性豊かな文化創造と潤いのあるまちづくりを進める。				
	施策の現況 と課題	拠点施設である総合文化ホールでは、多くの市民に芸術文化への関心を高めてもらうために、様々な分野の鑑賞機会の提供を行うとともに、活動に参加する楽しさを知ってもらうための体験型事業等を提供している。また、芸術文化団体等との連携・交流を積極的に行い、ニーズの把握に努めるとともに、活動環境の充実を図っている。しかし、醸成には時間を要することから、長期的かつ総合的に対応できる人材の確保及びノウハウの継承が課題である。				
評価	総合文化ホールの指定管理者である都城市文化振興財団・舞台事業組合が実施する質の高い鑑賞事業や市民参加の体験型事業は、個性豊かな文化の創造と潤いのあるまちづくりに大きく寄与している。総合文化ホールの来館者数は、ホール棟及び創作練習棟合わせて180,824人(対前年度比0.3%増)と着実に増加しており、同ホールが文化のまちづくりの拠点施設として市民に広く認知され、芸術文化に親しむ風土の形成に効果を挙げている。					
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等	市民に芸術文化に触れる機会をより多く提供するためには、国及び外郭団体等の支援を有効に活用して財源の確保に努めつつ、さらに多くの事業展開を図ることが重要である。そのためには、指定管理制度の有効な運用に努めるとともに、様々な分野の鑑賞機会や体験事業を継続して提供できる体制の充実を図っていく必要がある。					

指標名		指標に設定した理由					
①	総合文化ホール利用者数	毎年度の総合文化ホール利用者数の推移が、市民が芸術文化に触れる機会を示す指標として最適である。					
	②						
	③						
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	173,082	174,813	176,561	185,567	173,082
	実績値	人	161,134	180,279	180,824		前年目標比1%増
	達成度		93%	103%	102%		H22目標値
	目標値						
	②	実績値					
	達成度						
③	目標値						
	④	実績値					
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	総合文化ホール管理運営事業		課名	生活文化課
事業費(千円)	220,207	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	総合文化ホール管理運営事業(中長期修繕計画)		課名	生活文化課
事業費(千円)	4,776	評価	拡大継続	施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	教育委員会
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	美術館
	基本施策	5	芸術文化の振興		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市民の心の財産として、圏域にゆかりのある優れた作品を収集し、公開・展示する。また、それらの適正な保存・管理に努め、広く市民に紹介するとともに、後世に伝え残す。 作品発表の場を提供することにより、市民が芸術に親しみながらスキルを向上させる環境づくりに努め、南九州の拠点美術館として芸術文化の振興及び圏域内交流の促進を図る。			
	施策の現況と課題	昭和56年に開館以来、主に圏域にゆかりのある作品を収集し、美術館としての価値を高めてきた。また、収蔵作品展で身近に美術鑑賞できる機会を提供し、さらに内外の優れた作品を展示する質の高い特別展では、芸術体験を深める貴重な機会を提供している。しかし、魅力ある美術館活動に努めるのはもとより、より多くの市民が日常的に親しく芸術にふれあえる機会の充実を図っていく必要がある。とりわけ、次代を担う子どもたちの芸術体験機会を拡充することは重要である。加えて、市展は、若い世代の出品を促す取り組みや、従来とは異なる多様な表現への対応など、今後の在り方について検討を迫られている。			
評価	特別展、収蔵作品展、市展等の開催により、市民の情懷を養うのに努めた。また、作品収集や修復により、そのための素材をふやすことができた。併せて、小中学校に対して、特別展及び常設展での小中学生を対象にした夏休み企画展の開催を行い、芸術に触れる機会を充実できた。 また、空調機の修繕により、機器の寿命を延ばすことができた。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				

指標名		指標に設定した理由					
①	市美展入館者数	市展の鑑賞から市民の芸術文化に対する関心度が推測できる。					
②	市美展出品者数	市展への出品数から市民の芸術に関する資質が推測できる。					
③	特別展企画展入場者数	質の高い展覧会の鑑賞から市民の芸術文化に対する関心度が推測できる。					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	3,000	3,000	3,000	3,000	
	実績値	人	2,397	2,600	2,017		
	達成度	%	80%	87%	67%		
②	目標値	人	350	350	350	350	
	実績値	人	382	389	380		
	達成度	%	109%	111%	109%		
③	目標値	人	2,700	5,000	5,000	5,000	
	実績値	人	7,038	4,880	4,277		
	達成度	%	261%	98%	86%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	市美術展事業		課名	美術館
事業費(千円)	2,777	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	特別展・企画展事業		課名	美術館
事業費(千円)	7,500	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	作品収集事業		課名	美術館
事業費(千円)	2,000	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	収蔵作品保存・修復事業		課名	美術館
事業費(千円)	583	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	美術館空調機修繕		課名	美術館
事業費(千円)	445	評価	自然終了	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	教育委員会
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	文化財課 都城島津邸
	基本施策	6	歴史と地域文化資源の継承		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	地域に残されている数多くの歴史遺産は市民共有の財産であることから、それらを保存整備して活用することにより、市民が地域への愛情や誇りを持てるように地域の活性化を図る。 都城島津家史料をはじめとする地域に残されている数多くの歴史遺産は、先人の生活や地域の特色を示す貴重な市民共有の財産である。それらを保存・整備・活用することによって、市民の地域に対する誇りと愛する心を醸成するとともに、個性あるまちづくりに貢献することで、地域の活性化を図る。			
	施策の現況と課題	本市は、国指定史跡大島田遺跡をはじめ古墳等の遺跡、「島津家発祥の地」に関連する史料等、地域の文化遺産が数多く伝来・伝承している。その中で、調査の成果を活用した出前授業・体験学習・歴史講座等や特別展・企画展の実施、郷土の歴史と文化をまとめた『都城の歴史や人物』の小学校6年生への配布などの普及活動を進めている。しかし、郷土の歴史について十分に市民に認知されているとはいえず、今後は、本市の歴史遺産を広く情報発信するとともに、関係課や関連団体との連携を深め歴史遺産を活用した街づくりを進める必要がある。			
評価	<p>都城の歴史や文化について、市民の関心を高めるために、歴史資料館では、常設展示の充実や特別企画展を開催し、施設利用者は目標値の90%にとどまった。都城島津邸では、年2回の特別展・企画展、歴史講座・古文書講座を開催し、入館者は目標を達成できなかったものの、前年度より4,000人の増加となった。小中学生への出前授業・体験学習・巡回企画展等の開催では、文化遺産の活用と普及が図れた。また、市全域の文化財の調査を行い、新たに3件を市指定文化財に指定し、その保護が図れた。また、「都城島津家役所日記」を史料集として刊行し、史料の活用の推進を図ることができた。</p> <p>● 順調である ○ 概ね順調である ◎ 進んでいるが順調とは言えない ◐ 進んでいない</p>				
施策展開の改善点等	現在、特別展や各種イベントの充実により、利用者数の確保を図っているが、現状ではこれ以上の充実は困難となっている。そこで、今後はこれらに関する広報のあり方を検討し、その発信力の向上を図る必要がある。				

指標名		指標に設定した理由					
①	都城島津邸の入館者数	市民の文化財や郷土の歴史に対する関心の高さを測ることができる。					
②	イベント・歴史講座等への参加者数	市民の郷土の歴史に対する認知度の向上と都城島津邸の広報効果を測ることができる。					
③	文化遺産を活用した出前講座等への参加者	市民の郷土の文化財に対する知識の普及状況が確認できる					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	30,000	30,000	30,000	30,000	県内市町村立美術館平均38,000人、同歴史茶室資料館平均15,000人
	実績値	人	24,014	18,525	22,331		
	達成度		80%	62%	74%		
②	目標値	人	1,500	1,500	1,500	1,500	歴史講座・イベント回数×参加募集人員×保護者等割合
	実績値	人	1,243	2,001	1,788		
	達成度		83%	133%	119%		
③	目標値	人	700	700	700	1,000	出前授業・体験学習会参加者
	実績値	人	875	753	1,261		
	達成度		125%	108%	180%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	遺跡調査システム(コンピュータ測量・SITE-IV)借上げ事業	課名	文化財課	
事業費(千円)	770	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	郷土歴史読本活用事業	課名	文化財課	
事業費(千円)	0	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	案内板設置及び「都城市の文化財(仮)」作成事業	課名	文化財課	
事業費(千円)	537	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	埋蔵文化財保存活用整備事業	課名	文化財課	
事業費(千円)	1,191	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	大島田遺跡保存整備事業	課名	文化財課	
事業費(千円)	1,585	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	特別展開催事業	課名	都城島津邸	
事業費(千円)	6,173	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	都城島津邸管理費(交流・観光促進事業)	課名	都城島津邸	
事業費(千円)	21,497	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	都城島津家史料活用推進事業	課名	都城島津邸	
事業費(千円)	293	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	都城島津家史料修復事業	課名	都城島津邸	
事業費(千円)	376	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	都城島津邸管理費(石蔵整備活用事業)	課名	都城島津邸	
事業費(千円)	5,670	評価	自然終了	施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名				課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度		
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名				課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度		
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名				課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度		
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	市民生活部
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	生活文化課
	基本施策	7	国際化の推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	国際交流・国際化の進展に対応した環境づくりや条件整備を行うとともに、国際社会の一員として市民の国際理解を深め、諸外国との友好親善を進める。 また、国際社会に開かれたまちづくりのため、市内在住の外国人への各種情報を提供するとともに、地域住民と外国人がともに安心して生活できる環境整備を進める。			
施策の現況 と課題	地球規模での国際化が進展する中、世界の平和と安定に貢献するために、市民一人ひとりが国際社会の一員であることの自覚を促し、諸外国との相互理解と多彩な国際交流や協力活動を推進することが求められている。一方、市内在住の外国人にとって、言葉の壁や文化・習慣の違いから行政サービスなどの生活情報を得ることが困難な状況がある。地域住民と外国人が安心して快適に生活できる環境整備、国際社会に適應できる人材育成、さらには、多文化共生社会の形成の推進が必要となっている。				
評価	都城国際交流協会が中心となって各種イベントや外国語講座を開催し、また、国際交流員(CIR)による国の紹介等により、子どもから高齢者まで多くの市民が国際感覚を醸成した。多文化共生社会の創出では、外国人市民の日本語習得の手助けする日本語ボランティア養成講座の開催し、現在、21名のボランティアが活動している。また、外国人市民に、安心・安全に日常生活を送るために「生活安全ツアー」を実施し、救急・防災・防犯など情報提供や多言語生活ガイドブックを作成するなど、外国人市民の生活支援に努めた。				
施策展開の 改善点等	市内で開催する国際化行事に多くの市民参加を促すために、情報通信等を活用して情報提供に努める。また、多文化共生では、日本語によるコミュニケーションが困難な外国籍市民が生活に不安を抱えていることから、昨年に引き続き、「生活安全ツアー」を実施し、防災情報や生活安全など、地域社会に関する情報を提供に努める。				
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	多文化共生事業		課名	生活文化課	
事業費(千円)	229	評価	拡大継続	施策への貢献度	高い
事務事業名	多文化共生モデル事業		課名	生活文化課	
事業費(千円)	800	評価	統合・連携	施策への貢献度	高い
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業					
事務事業名	多文化共生モデル事業		課名	生活文化課	
事業費(千円)	800	次年度予算(千円)	0	施策への貢献度	高い
評価	統合・連携	今後の展開の在り方	2年間実施した県事業での成果を精査し、引き続き市単独事業で拡充する。		
事務事業名			課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			
事務事業名			課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方			

指標名		指標に設定した理由					
①	外国籍市民登録率	全市民に占める外国籍市民登録数の割合が、外国籍市民にとって暮らしやすい環境であるかを測る指標として最適である。					
②	旅券申請率	全市民に占める旅券申請済み市民の割合が、海外との交流を測る指標として最適である。					
③							
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値		-	0.41	0.42	0.47	0.36
	実績値		0.41	0.41	0.46		宮崎市
	達成度		-	100%	110%		H24
②	目標値		-	1.62	1.7	2.00	2.25
	実績値		1.54	1.62	1.67		宮崎市
	達成度		-	100%	98%		H24
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	教育委員会
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	生涯学習課
	基本施策	8	人権の尊重		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	「宮崎県人権教育・啓発推進方針」に基づき、家庭教育、学校教育、社会教育、企業内教育等のあらゆる機会において、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題に対し、市民の理解と認識をより一層深める啓発活動や学習の機会づくりに努め、それが知識の伝授にとどまることなく、実際の行動に結びつくような効果的なものになるように努める。			
	施策の現況と課題	同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人、HIV感染者、ハンセン病患者、犯罪被害者、性的少数者や刑を終えて出所した人に対する差別などさまざまな人権問題が存在する。 人権問題の解決については、日頃から自己啓発を行う必要があり、啓発手段の一つとして人権・同和教育基礎講座や人権啓発推進大会参加などを展開してきた。今後も、人権問題についての正しい理解と認識をより一層深めるため、積極的に取り組む必要がある。			
評価	研修会に学校教職員が参加することで、人権問題に正しい認識を得ることにつながった。また、人権啓発推進大会など継続的な啓発活動にも努めた。 市民を対象に、「人権啓発講演会」の開催、「人権啓発標語」の募集、「夏休みふれあい映画祭」の実施、「人権啓発特集号」の発行など、様々な事業を展開し、人権意識の普及高揚を図った。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				

指標名		指標に設定した理由				
①	講演会、研修会の参加者数	市民の人権意識の普及の状況が表れる人権啓発の機会である人権啓発推進協議会講演会及び人権啓発推進大会への参加者数を指標とした。				
②						
③						
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	500	500	500	
	実績値	人	317	447	427	
	達成度	%	63%	89%	85%	
②	目標値					
	実績値					
	達成度					
③	目標値					
	実績値					
	達成度					

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	人権・同和教育事業		課名	生涯学習課
事業費(千円)	1,703	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	2	「ゆたかな心が育つまち」	部局等名	企画部
	基本方針	2	人と人がふれあい・磨きあう・心ゆたかなまちづくり	作成課名	経営戦略課
	基本施策	9	高等教育機関の充実		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	多様化・高度化する市民のニーズに対応するため、従来の行政主体型の手法を見直し、民間の経営感覚やノウハウを積極的に取り入れながら、最少の経費で最大の効果をあげることができるよう、行政のスリム化・効率化を進める。また、行政改革に対する職員の意識改革を進め、市民満足度の高い行政サービスを提供する。そのために、市政の反省と検討の資料として5年ごとの市政の実態を記録し、また、各部の取組みについて外部評価委員による評価を受けることで、行政の効率化に対する職員の意識改革を進める。さらに、限られた財源及び資源を効率的かつ有効的に活用し、質の高い行政運営を実施するとともに、市民のニーズ、社会経済の変化に対応できる指針とするため、第一次都市総合計画後期基本計画を策定するものとする。			
	施策の現況と課題	南九州大学都城キャンパスは、少子化による人口減少や激化する地域間競争にあつて、求心力のある都市となるために必要な都市機能のひとつであり、「地域密着型の大学」として成長発展することが求められている。 また、本市には工学系の実践的技術者育成を行う都城工業高等専門学校が設置されており、地域資源を活用した地元企業との共同産業との更なる連携強化などの課題もある。 さらに圏域の様々な産業に求められる多様な人材を育成するため、市内の専修学校や各種学校に対する支援・協力体制の強化も重要な課題である。			
評価	南九州大学において、地元通里会を中心とした地域団体との意見交換会を開催している。地域の方々も参加する防災訓練を実施する予定であり、地域との新たな連携が始まっている。 入学者確保のため、高等教育機関の情報を集めたチラシを作成し、圏域内高等学校進路担当者を通して各学校への配布を行った。また、市役所1階ロビーに市内8校の高等教育機関の入学案内パンフレットを設置し、入学者確保の促進が図られている。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない ・地域の連携については、引き続き情報を共有しながら必要に応じて対応していく。 ・入学者確保対策として、市広報、ホームページやFacebook等の活用について検討の必要がある。 ・市民講座の内容について、大学が持つ専門知識を活用した産学官連携の取組みによる6次産業化の視点を加えた内容を検討していく。				

指標名		指標に設定した理由					
①	南九州大学都城キャンパス入学者数 (毎年5月1日現在)	大学の成長発展度が図られるため					
②							
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	210	210	210		環境園芸定員130人 人間発達定員80人
	実績値	人	157	162	203		
	達成度		75%	77%	97%		
②	目標値						
	実績値						
	達成度						
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業			
事務事業名	大学振興推進費		課名
事業費(千円)	378	評価	現状維持 施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度
事務事業名			課名
事業費(千円)		評価	施策への貢献度

手続の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

